

H28

アクションプラン全体計画（平成28～32年度）

推進項目	32 公債費の抑制				重要度	A		
番号・取組事業名	32001	公債費の適正管理		作成日	H28.3.1		更新日	H29.3.31
担当部署	040100	財政部 財政課		責任者	鈴木 輝夫		担当者	財政担当
取組年度	H28	～	H32					
効果	歳出削減							
最終目標	・借入条件の見直し(据置期間, 償還期間の短縮)による, 利子負担の削減 ただし, 単年度の公債費負担は増えるため, 毎年の収支や将来への影響を十分に把握し実施							
年度	区分	取組内容・目標						
平成28年度	実施	収支状況を見ながら, 借入条件の見直し(据置期間, 償還期間の短縮)を実施 15～20億円分の実施を目標						
平成29年度	実施	収支状況を見ながら, 借入条件の見直し(据置期間, 償還期間の短縮)を実施 15～20億円分の実施を目標						
平成30年度	実施	収支状況を見ながら, 借入条件の見直し(据置期間, 償還期間の短縮)を実施 15～20億円分の実施を目標						
平成31年度	実施	収支状況を見ながら, 借入条件の見直し(据置期間, 償還期間の短縮)を実施 15～20億円分の実施を目標						
平成32年度	完了	収支状況を見ながら, 借入条件の見直し(据置期間, 償還期間の短縮)を実施 15～20億円分の実施を目標						
成果指標	指標名	借入条件の見直し実施額					単位	千円
	年度	平成27年度 当初予算(基準)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終値
	当初計画値		1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000
	変更計画値	1,500,000						0
効果額	実績値		5,327,900					0
	歳入増加	当初計画額						0
		変更計画額						0
		実績額						0
歳出削減	当初計画額		9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	45,000
	変更計画額							0
	実績額		13,221					13,221
計	当初計画額		9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	45,000
	変更計画額	0	0	0	0	0	0	0
	実績額		13,221	0	0	0	0	13,221
見込まれる その他効果 (金額以外)			利子負担の削減	利子負担の削減	利子負担の削減	利子負担の削減	利子負担の削減	

H28

アクションプラン(平成28年度)

推進項目	32 公債費の抑制				重要度	A		
番号・取組事業名	32001	公債費の適正管理	作成日	H28.3.1	更新日	H29.3.31		
担当部署	040100	財政部 財政課	責任者	鈴木 輝夫	担当者	財政担当		
	区分	取組内容・目標						
平成28年度	実施	収支状況を見ながら、借入条件の見直し(据置期間、償還期間の短縮)を実施 15~20億円分の実施を目標						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12 日	1~3月	
1	財政推計(市債償還)の実施				○			
2	借入見込み額の精査, 借入条件の検討, 借入の実施						○	
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	取り組み項目1は9月に財政推計を実施し、市債の償還及び残高等の将来推計を行った。今後、収支状況を見ながら、借入条件の見直し(据置期間、償還期間の短縮)を実施していく。			
進捗・実績								
	年度末	成果指標名	借入条件の見直し実施額		計画値	単位 千円 1,500,000	実績値	単位 千円 5,327,900
		達成状況【成果】	達成	コメント	借入条件の見直し実施額を計画値より増やしたため、利子負担の削減効果額は当初計画を上回った。			
		進捗状況【活動】	計画どおり					
		計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント			
	計画値		無					
評価	評価者	鬼沢 徹雄	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	今後も継続して取り組んでもらいたい。				
	方向性	継続実施						